

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/☎38-5434
(〒659-0052 伊勢町12-25)

●●「戦後のポダレスー前衛陶芸の貌」展開連イベント●●
【学芸員によるギャラリー・トーク】
■日時 1月30日(土)午後2時～ ■会場 ホール・第1展示室・第2展示室 ■参加費 要観覧料

●●「第10回人形劇フェスタ芦屋」
～わらおう元気に！歌おういっしょに！●●
■日時 1月31日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室
■内容 人形劇「あんころもち」(ラッキーの会)・人形劇「おならじいさん」(えぶろん)・人形劇「はらべこあおむし」(みずすまし)・紙芝居「まんまるまんま・たんたかたん」【おにぎりおにぎり】(どんぐりの会)・マジック「あらあらふしぎ？」(みずすまし)他参加型人形劇 ■定員 先着80人※入場無料

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
【1月の休館日】1日～4日・12日(火)・18日・25日(月)
【特別観覧料】一般800(640)円・大高生500(400)円・中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたとその介護のかた1人は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244 (〒659-0052 伊勢町12-15)

◆◆【冬の通常展】谷崎潤一郎 人と作品
～銀幕の文豪・谷崎潤一郎～
■会期 3月27日(日)まで ■会場 展示室 ■内容 谷崎は30代のころ、新興の芸術である映画に情熱を燃やしていました。お気に入りの義妹せい子子を「葉山三千子」の芸名で女優デビューさせ、映画をテーマにした小説「人面疽(じんめんそ)」などを執筆しています。今回は、映画と谷崎の深いつながりに焦点を当て、撮影時のスナップや昭和の華やかな女優たちとの交流の記録、原作小説関連資料などを公開します。 ■参加費 要観覧料

◆◆【谷崎文学朗読会】「細雪」の世界に浸るV
～「東京」はお嫌いですか？ 谷崎さん～
■日時 1月16日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室
■内容 芦屋に暮らす「細雪」の姉妹たちには、東京へ行くとよくない出来事が起こるというジンクスがあります。東京生まれ東京育ちの谷崎は、故郷に対する複雑な思いがあったのでしょうか。「細雪」をテーマに谷崎文学の深層心理に迫ります。 ■定員 先着30人(予約優先) ■出演 朗読グループR S T ■脚本・解説 井上勝博(当館学芸員) ■参加費 1,000円(観覧料含む) ■申し込み 上記へ

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
【1月の休館日】1日～4日・12日(火)・18日・25日(月)
【観覧料】一般300円・大高生200円・中学生以下無料※20人以上の団体は2割引き※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたとその介護のかた1人は各当日料金の半額

富田碎花旧居の耐震改修工事に伴う休館

富田碎花旧居(富川町4-12)は、4月末まで、耐震改修工事のため休館します。

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

市庁舎のうつつりかわり

精道小学校内に設置された精道村役場(大正3年ごろ)写真右手の建物

新築された精道村役場(大正12年)当時は日本一の村役場といわれました

完成した本庁舎(北館)(昭和35年)市制施行20周年記念として落成式を挙行了しました

本庁舎(南館)市制施行50周年を機に完成しました

市庁舎のうつつりかわりは、市ホームページ「芦屋思い出写真館」でもご覧いただけます。

【ご注意】
「東館」は来庁者の駐車場や駐輪場はありませんので、公共交通機関で越したくか、本庁舎の駐車場・駐輪場をご利用ください。
障がい者用駐車場は、1台分設置しています。

芦屋市庁舎東館がオープンしました

東館 ここもスゴイんです！

屋上 「太陽光発電装置」を設置しています！津波発生時の一時避難所になっています！
屋上には太陽光発電装置や非常用発電装置が備えており、災害の停電時にも、2～3日は電気が使えるようになっています。また、津波発生時は約240人を収容できる津波避難所となります。

屋外 電気自動車の充電場所も設置しています！
電気自動車の充電「立ち寄り充電」スポットを設置しています。30分～1時間の充電でおよそ10kmの充電が可能です。市役所の用事を済ませる間にご利用できます。※充電は、午前8時～午後6時。無料で利用できます。

地下 本庁舎北館から接続しています！
阪神芦屋駅から、地下駐輪場を抜けて本庁舎方面へ。本庁舎との分岐を東館方面に進むと、連絡通路があります。今後、両側の壁面は展示スペース等に利用する予定です。

1階 上下水道のライフラインと住宅管理センター

【上下水道部】水道管理課・水道業務課・水道工務課 下水道課
水道お客様センター
水道お客様センター
上下水道部
住宅管理センター

水道お客様センター
引越しの場合や、使用者の名義変更など、水道に関することについての総合窓口です。

住宅管理センター
市内の市営住宅への入居退去に関する手続きの受付窓口です。

平成27年11月、市庁舎東館が新たに完成しました！

新たにオープンした東館には、芦屋のまちづくり・市民のライフラインや住宅管理などに関する部署である都市建設部・上下水道部などが集約されています。災害発生時には、災害対策本部の設置など、芦屋の防災拠点となります。

問い合わせ 用地管財課 ☎38-2013

3階 新たな防災拠点として

【都市建設部】防災安全課
【企画部】情報政策課
【会議室】関係各種会議室

■防災安全課
災害時には、中心となって動く部署です。災害が発生した時は、現状を的確に把握し、最善の対策を講じます。

■大会議室
芦屋市の各対応班や自衛隊などの関係機関による防災会議が開かれ、災害時の対応が共有でき、迅速な活動を支援します。

■小会議室
災害時や災害が予測される場合の24時間体制に備えて、職員や関係者が寝泊まりできる簡易宿泊機能を有しています。

■中会議室
災害時には市長を本部長とする災害対策本部

■大会議室
災害時や災害が予測される場合の24時間体制に備えて、職員や関係者が寝泊まりできる簡易宿泊機能を有しています。

■小会議室のベッド

2階 安心・安全のまちづくり

【都市建設部】
建設総務課
道路課
公園緑地課
都市計画課
建築指導課
都市整備課
住宅課
建築課

■建設総務課
■道路課
■公園緑地課
■都市計画課
■建築指導課
■都市整備課
■住宅課
■建築課

建設総務課
公園緑地課



GATV 広報番組ガイド

1月前半 芦屋市広報番組 あしやトライあぐる

オープニング	山中市長 年頭あいさつ	①9:00 ②12:00
お正月特集	新春特別番組 安心・安全なまちづくりを目指して ～防災活動と防災活動の現状～	③15:00 ④18:00 ⑤22:30
お知らせ	1.17祈りと誓い 1.17ひょうごメモリアルウォーク2016	※DVD 貸出可

■広報番組「あしやトライあぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J:COMカスタマーセンター ☎0120-999-000(午前9時～午後6時)

平成27年度「芦屋市ガイドマップ」発行しました

「なつかしい思い出」「新たな発見」をめぐってみませんか？

全市の市街図・愛称道路のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、芦屋の三大まつりなどを掲載しています。特集は、市内に数多く存在する「芦屋のお地蔵さん」を、故・和井田行彦氏のイラストとともに紹介しています。1人に1部を、市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナーのほか、集会所等の市内公共施設で配布しています。

※印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要な方は、広報国際交流課へご相談ください。

問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006

公民館の催し

問い合わせ 公民館 ☎35-0700

文学に親しむつどい

■日時 1月15日(金) 午後1時30分～3時
■会場 市民センター401室
■テーマ 宗達「風神雷神図屏風」-雷神はなぜ白いのか
■定員 先着100人
■講師 大手前大学非常勤講師・林進氏
■申し込み 直接会場へ

NHK「リサイタル・ノヴァ」公開録音

関西ゆかりの若手演奏家を招き「リサイタル・ノヴァ」の公開録音を行います。録音された番組は、NHK-FMで全国放送されます。

■日時 2月13日(土)午後3時～5時30分 ■会場 ルナ・ホール ■曲目 アラベスク 第1番(ドビュッシー作曲)、小協奏曲(ラーション作曲)ほか ■出演 福井麻衣(ハープ)・辻姫子(トロンボーン) ■司会 本田聖嗣(ピアニスト) ■申し込み 郵便往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(1人または2人)をご記入の上、1月21日(木)(必着)までに(〒659-0068 業平町8-24 公民館「リサイタル・ノヴァ」係)へ
※就学前のお子さんの入場はご遠慮ください。

辻姫子
福井麻衣